



2024年9月26日

各 位

会社名 株式会社ピクセラ
代表者名 代表取締役社長 藤岡 毅
(コード番号 6731)
問合せ先 経営管理本部 本部長 岩井 亨
(TEL 050-1780-3296)

新任取締役候補者の選任に関するお知らせ

当社は、2024年9月26日開催の取締役会において、2024年11月22日開催予定の臨時株主総会に付議する新任取締役候補者の選任について決議しましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、各候補者は臨時株主総会の決議を経て正式に就任する予定です。

記

1. 新任取締役選任の理由

当社は、これまで、テレビチューナー関連製品を中心に製品展開をしてまいりました。しかしながら近年、昨今の「テレビ離れ」やテレビのコンテンツがインターネット再配信によって置き換えられたことにより、消費者の需要はテレビからインターネット上のストリーミングサービスへ移行し、テレビ市場の縮小が顕著になり、当社のコア技術であるテレビチューナー周辺ソフトウェアの技術ニーズが大きく低下する状況となりました。また、半導体不足、材料価格の高騰、円安による生産コストの増加といった要因により、生産ラインにも支障をきたし、収益基盤及び財務基盤の両面において創業以来の経営危機をむかえました。

そこで当社グループでは、この経営危機を乗り切るため、2023年1月から2024年7月まで、大規模な構造改革の実施に踏み切り、当社グループ内での業務の統合やスリム化をはかった結果、当社は、売上規模にあった企業規模にまで縮小し、縮小路線での合理化の実現を果たしました。

当社は、ここからの経営戦略としては、企業価値の向上へ向け、当社企業グループ全体での経営安定化を最重点項目とし、事業の再構築、成長路線へ向けて舵をきり、新事業分野への進出・展開、新製品開発、新製品のラインナップの拡充、販売チャネルの拡大に向けて営業力の強化をはかります。同時に、当社および関連会社（以下「当社グループ」と言います。）全体の資金をより効率的に活用し、グループで最大限の利益確保と新規開発を安定確保できるグループ財務マネジメントの強化及び、世の中になく面白いものを生み出すベンチャー理念を大切に、当社グループの従業員一人一人が最大限の能力を発揮し、協力しあい目標を達成できるグループ人材能力マネジメントの強化も重要な課題と考えています。さらに、事業の再構築、成長路線へ向けた経営戦略をとる中で、より一層のガバナンスの強化も必須であると考えています。

当社が今後経営戦略を進めていく中で、経営戦略の重要な3本柱である営業、財務経理・人事、ガバナンスの各分野から、取締役の3名を新たに増員することといたしました。

た。

2. 新任取締役候補者

なり 成 た 田 とも 友 え 依

いわ 岩 い 井 とおる 亨

ま 真 なべ 鍋 こう 孔 めい 明

※社外取締役候補者であります。

(参考)

【新任候補者の略歴】

氏名 (生年月日)	略歴
成田 友依 (1974年8月16日生)	1993年4月 株式会社バイテック入社 2004年5月 パンテック・ワイヤレス・ジャパン株式会社入社 2011年4月 同社 営業部 課長代理 2015年11月 当社入社 営業本部 第二営業部 2016年2月 当社 経営企画本部 営業企画部 2021年4月 当社 経営企画本部 営業企画部 部長 2023年8月 当社 営業企画部 部長

【候補者とした理由】

成田友依氏は、電子機器、半導体業界において販売や購買部門に携わり、豊富な経験と知見を有しております。当社では主にリテール事業を担当し、営業戦略に大きく貢献しており、当社の事業再構築、成長戦略として新事業分野への進出、展開、新製品開発、新製品のラインナップの拡充、販売チャネルの拡大に向けて営業力の強化をはかるためには必要不可欠な人材であることから、持続的成長と中長期的な企業価値の向上、販売戦略の実行を図る観点から、新たに取締役候補者といたしました。

氏名 (生年月日)	略歴
岩井 亨 (1968年12月13日生)	2001年5月 株式会社コス（現株式会社堀場アドバンスドテクノ） 管理部入社 2011年3月 東洋テック株式会社 経理部入社 出向 共同総合サービス株式会社 総務部 課長 2013年4月 四方工業株式会社 入社 グローバル経理部長 2014年7月 当社入社 管理部 経理グループ 2015年11月 当社 管理部 部長代理 2018年2月 当社 経営企画本部 経営管理部 部長 2019年6月 株式会社A-Stage 取締役 管理部長（現任） 2023年9月 当社 経営管理本部 本部長 兼 情報システム部 部長

【候補者とした理由】

岩井亨氏は、複数の事業会社において、長年に亘り、経理、財務、人事である管理部門の責任者を経験し、M&Aにおける立上げ、ポスト・マージャー・インテグレーション（PMI）を得意とし、またグローバル経理部長などを歴任し海外現地法人の経営統括管理など幅広い豊富な実務経験、専門知識を有しております。当社では、その経験を活かし、経理、財務、人事である管理部門の責任者を務めております。また、2019年6月からは当社子会社A-Stageの取締役に就任し、当社企業グループの経理、財務、人事である管理部

門の統括実行を行っております。2022年1月からの構造改革、組織改革に尽力し、当社グループの事業再構築の実行に寄与いたしました。

今後の当社企業グループの経営戦略において、効率的な企業グループでの財務マネジメント、グループ人材能力マネジメントの強化、持続的成長と中長期的な企業価値の向上に向けて、経営管理、経営戦略の実行を図る観点で、必要不可欠な人材であることから、新たに取締役候補者といたしました。

氏名 (生年月日)	略歴
真鍋 孔明 (1988年11月19日生)	2012年4月 月島機械株式会社 (現月島ホールディングス株式会社) 入社 2014年11月 株式会社スウィップ (現 株式会社Pocket Plot) 設立 代表取締役 現任

(注) 真鍋孔明氏は、社外取締役候補者であります。

【候補者とした理由】

真鍋孔明氏は、ソフトウェア業界、クロスボーダーEC業界に精通し、起業家としてベンチャー企業を立ち上げ、企業経営者として、ソフトウェア業界やクロスボーダーEC業界において顧客ニーズに合致する製品を生み出す顧客開発力、製品を軸に収益モデルを構築する事業開発力において豊富な経験、技術及び幅広い見識を有しております。その豊富な経験と幅広い見識に基づき、客観的な立場から、当社の経営に的確な提言・助言等をいただくことにより、当社の意思決定の健全性・透明性の向上及びコーポレート・ガバナンスの強化を期待し、社外取締役候補者としております。

【 新役員体制 】

2024年11月22日付にて、当社の役員体制は以下のとおりとなる予定であります

代表取締役社長	藤 岡 毅
取締役	上 田 賢 嗣
取締役	廣 岡 大 輔
取締役	遠 藤 暢 克
取締役	成 田 友 依
取締役	岩 井 亨
取締役（社外）	真 鍋 孔 明
常勤監査役（社外）	藤 原 豊 和
監査役（社外）	甲 立 亮
監査役（社外）	平 松 仁 昌

以 上